

編集後記

ここ数年来、学会の出版業務の合理化と露出向上・国際的プロモーション強化の活動を行ってきたことは、学術総会で開催される社員総会の折や、本誌編集後記などで皆様にお知らせしつつ、かつ合意をいただきつつ進めてまいりました。来年より、“核医学”は論文・学会抄録などの学術部分と学会からの会告・お知らせなどの情報部分の切り離しを実行することとなりました。前者はJ-stageでの公開によるオープンアクセスとし、後者は年2回のニュースレターとして会員配布とすることとします。また、ANMでは、印刷冊子体の会員全員への配布を終了し、希望者への有償配布とすることを先日開催された第55回学術総会での社員総会で承認をいただき、これも来年から実施することといたしました。これらに伴い、出版全体に関わる経費をかなり削減でき、学会全体の活動に転用することができます。これにより、井上前理事長の指導のもとに学会として精力的に進めてきた海外交流・戦略を一層強化できるものと考えます。

ANMのプロモーション強化策としては、EJNMMIとの連携で掲載論文をreview論文として相互に紹介する企画を来年より開始します。ま

た、中国学会誌とも相互に論文を紹介する企画を、これも来年開始します。その他、学会HPの学会誌の欄をご覧になって頂くとわかる通り、国際的露出度向上を狙い、種々の海外学会誌とリンクを張っています。

2022年の世界核医学会誘致は、2016年のEANM総会での投票に向けてますます活動を強化しています。カナダ・バンクーバーとの一騎打ちの様相を呈しており、先はまだはっきりと見通せないのが現状です。以前から会員の皆さんにお願いしていますように、各学会での発表の折や、海外研究者とお会いするような際に、日本が誘致を行っていることを是非アピールしてください。東京オリンピック誘致には、国民の盛り上がりによるその勝因の一端があったことを考えるとわかるように、会員の皆さんの熱望を世界の方々に知って頂くことが成功に直結することと考えます。

これらの活動は、学会の活性化、ひいては我々の日々の診療の活性化に結びつくことと信じます。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(金沢大学 絹谷清剛)

「核医学」第52巻4号 平成27年11月30日発行 本号定価(本体価格1,800円+消費税)

編集兼発行者 絹谷清剛

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-45 (公社)日本アイソトープ協会本館3階

発行所 一般社団法人 日本核医学会

振替口座 00180-5-741770 番

電話 (03) 3947-0976 FAX (03) 3947-2535

E-mail : anm@xvg.biglobe.ne.jp

ホームページ : <http://www.jsnm.org/>

印刷所 株式会社 海川企画

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-32-5 ウシオビル3階

電話 (03) 3806-0961 (代) FAX (03) 3806-0848

広告申込所 〒102-0071 東京都千代田区富士見2-12-8 電話 (03) 5226-2791 (代) 日本医学広告社